

学校説明会
6月14日[土]14:00～
7月 5日[土]14:00～
9月13日[土]14:00～
10月25日[土]14:00～
11月22日[土]14:00～※個別相談会も実施
11月29日[土]14:00～※個別相談会のみ実施

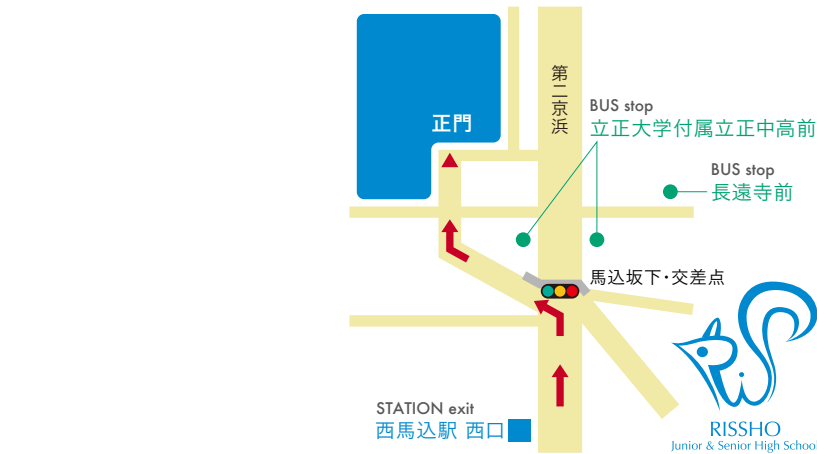
★説明会の参加には、本校WEBサイトからの事前予約が必要です

公開行事

立正祭[文化祭] ※入試相談を実施します
9月27日[土]・9月28日[日]9:00～15:00

日程や内容を変更する場合があります。
最新情報はホームページをご確認ください。

立正大学付属
立正高等学校
〒143-8557 東京都大田区西馬込1-5-1
TEL 03(6303)7683 <https://www.rissho-hs.ac.jp>

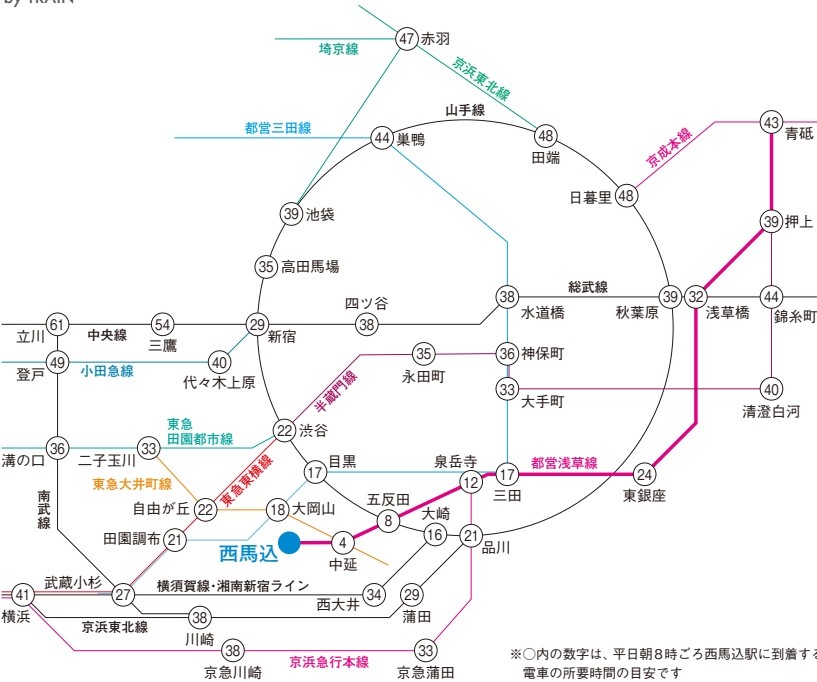


ACCESS



■都営浅草線「西馬込駅」西口より徒歩約5分

※改札外・左手に、本校までの道順を示した看板を設置しています。



■東急バス「立正大学付属立正中高前」停留所より徒歩約2分

☆反01・反02系統(五反田駅・川崎駅 発着)

■東急バス「長遠寺前」停留所より徒歩約6分

☆森02系統(大森駅 発着)



自転車通学も可能です(600台の駐輪場)

※高校生の通学地域制限はありません



「大崎駅」からスクールバスを運行しています!

※乗車時間は約20分です

朝(大崎駅発)

〈大崎駅〉 〈学 校〉
6:50 発 → 7:10 着
7:30 発 → 7:50 着
7:50 発 → 8:10 着

放課後:平日(学校発)

〈学 校〉 〈大崎駅〉
15:30 発 → 15:55 着
16:20 発 → 16:45 着
17:10 発 → 17:35 着
18:15 発 → 18:40 着
19:05 発 → 19:30 着

放課後:土曜(学校発)

〈学 校〉 〈大崎駅〉
13:10 発 → 13:35 着
17:10 発 → 17:35 着

RISSHO

立正大学付属 立正高等学校 GUIDANCE 2026



仲間とともに、社会のために
自分の力を発揮する人を育てる



人と人とのつながりの中で、自立への道を歩む3年間

自立という言葉に、皆さんはどんなイメージを持っていますか？

立正が目指す自立は、一人で何でもできるようになることではありません。

正しいと思うことを自分で判断し、得意分野の知識と能力を最大限に活かして、

仲間たちや社会の理想の実現に力を尽くせる人になることです。

多様性あふれる時代だからこそ、他者との関わり合いを大切にしましょう。

個性を認め、自分と異なる意見を受け入れ、自分の主張をしっかりと伝えていく。

やがて社会へ羽ばたくその時に、より良い生き方を選べるようになるために。

仲間とともに、社会のために 自分の力を発揮する人を育てる

それが、立正の学びです。



	1 年生	2 年生	3 年生
クラス編成	進学クラス	進学文系クラス	進学文系クラス
		進学理系クラス	進学文系クラス
	特別進学クラス	特進文系クラス	特進文系クラス
		特進理系クラス	特進文系クラス
学習サポート	補習(教員が設定するほか、生徒からの要望にも応えて随時開講)		
	グレード別選択講座(長期休暇中に開講・習熟度や志望大学に合わせて選択)		
	英検対策講座(夏休み中や英検受験前に、級別に開講)		
探究学習	R-PROGRAM		
	探究学習発表会		
グローバル体験	English Camp(希望者)		
	海外語学研修旅行(希望者)★イギリス・アメリカを隔年で実施		
キャリアデザインプログラム	キャリアガイダンス [4月]	マイナビ進学ライブ [7月]	大学ガイダンス [4月]
	文理選択ガイダンス [6月]	立正DAY [7月]	出願指導ガイダンス [11月]
	特進進学選択ガイダンス [6月]	学部学科ガイダンス [10月]	
	キャンパストークライブ [11月]	卒業生との進学懇談会 [3月]	
	看護・医療系進学ガイダンス		

学習指導

学びの個性に合わせた指導

得意科目や苦手分野、学習進度や伸びるきっかけ、つまりポイントは生徒によってさまざまです。だからこそ学力の伸ばし方は、生徒の数だけ異なります。

一人ひとりに目が行き届く環境を整え、面談等の対話を重ねることで、自分の個性に合った学び方を見出せるように導いていきます。

生徒の表情をしっかりと見つめ、

学力、進学意欲、希望進路に合わせて

柔軟にサポートします

日常的なコミュニケーションを大切にしています

年間の予定に組み込まれている面談以外にも、普段から言葉を交わす時間を多く持ち、生徒たちが相談しやすい雰囲気をつくることで生徒と教員が信頼関係を築けるように心がけています。

学習面においても、単に成績に対する指摘や受験校の相談だけでなく、進路指導という大きな枠組の中で教科担当教員とも連携を取りながら、具体的なアドバイスを伝えています。

対話重視の
個別サポート

グレード別
選択講座

補習は随時開講

習熟度や志望大学に合わせた特別講座を多数開講

基礎学力の定着から、大学別の受験対策に至るまで、生徒の希望に応えられるように講座を用意しています。通常の時間割で選べる選択授業だけでも、毎年50～60講座を開講。少人数制の講座も多く、生徒の個性や強みを伸ばす個別指導が伝統となっています。

「できた自分」で終わらせて、次のステップにつなげます

小テストの点数が不十分な生徒や、課題の提出が遅れがちな生徒など、担任や教科担当者が必要だと感じた時に、苦手・不得意科目の克服を目指すフォローアップ講習を開講しています。特に、夏期や冬期の休暇期間には集中的に実施します。また、生徒から補習の要望がある時は、一人ひとりがしっかりと学力を伸ばしていけるように臨機応変に対応します。



特別進学クラス 上位大学への進学を目指して高度な学力を徹底養成

特進クラスでは、1年次から大学受験を意識した指導を行います。平日7時間の授業を軸に、その学年の生徒の学習状況を見ながら、2・3年次には放課後に学力アップを目的とした補習を適宜設けています。早い段階から大学入試問題に取り組むことで、既に学んだ学習内容の復習・応用と大学進学に向けた意識を高めていきます。

教育課程表	進学クラス					特別進学クラス				
	1年生	2年生		3年生		1年生	2年生		3年生	
		文系	理系	文系	理系		文系	理系	文系	理系
外国語(英語)	6	7	7	8	8	7	7	7	8	8
国語	6	8	2	8		7	9	3	8	
地歴	4	4*				4	4*			
公民		2	2	5#			2	2	5#	
数学	6	4*	8		9	7	4	8		9
理科	4	2	10		6	4	2	10		6
必修選択				4	2				4	2
自主選択	2			6	6	2	2		6	6
宗教(道徳)	1					1				
総合探究	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
その他	6	10	8	2	2	6	7	7	2	2
H.R	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	35~37	35	39	29~35	29~35	38~40	37~39	39	29~35	29~35

*「世界史探究」「日本史探究」「地理探究」「数学Ⅱ」のうち1科目選択

#「世界史演習」「日本史演習」「地理演習」「政治経済」「数学」のうち1科目選択

探究学習

学校生活全体が学びの場

学校生活のテーマは、授業で知識を身につけるに加えて、自分で考える力を養うことです。授業・クラブ活動・学校行事など、あらゆる機会を通じて、“自分たちで考える”ことを促し、学校生活全体を学びの場としています。

こうして培った多彩な経験から興味の芽を増やしていくことで、自分の目標にふさわしい進路が選べるようになっていきます。

1年生 グループ探究

クラスメイトと協力して、探究学習のサイクルを実践 物事を多角的に見る力を身につけます

1年生は「地域の困り事を解決する」をテーマに、グループに分かれて探究学習のサイクルを実践。自分の考えを述べ、仲間の意見を聞き、協力してプレゼンテーションの準備を進めます。このような探究サイクルの過程で、友人との価値観の違いに気づいたり、自分の主張の根拠不足を指摘されたりすることで、多様な意見を認め合い、物事を多角的に見る力がついていきます。



テーマ設定に迷ったら ➡ 「誰かのために」の視点で考えてみよう

自分で課題を設定し、情報を集め、考察し、他者に伝える(レポート作成・プレゼンテーション等)探究活動において、最も難しいステップが「テーマ設定」です。自分が気になること、関心のあること、解決したいこと…「自分」を軸に考えると進みにくいことも、「誰かの役に立つこと」に視点を変えるとスムーズにテーマが見つかるものです。

授業・クラブ活動・学校行事など、

あらゆる機会を通じて

自ら課題を発見し、

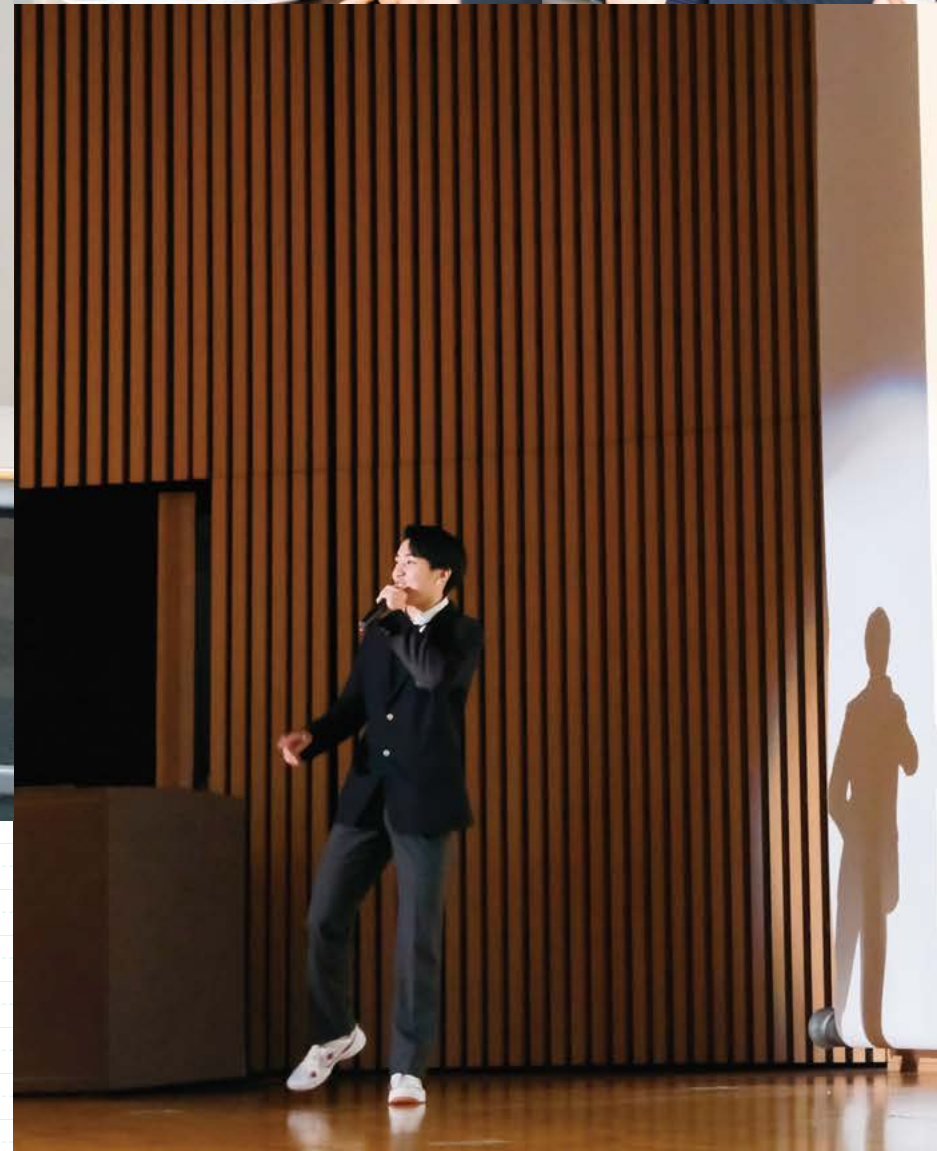
考える力を伸ばします

2年生 個人探究

文献調査・アンケート収集・インタビュー・情報分析… それぞれの方法で考察を深め、探究成果をまとめます

2年生では1年間をかけて個人探究に臨みます。自分が興味のあること、知りたいことなど、自由にテーマを設定し、仮説を立てます。

探究の進め方は基本的に自由です。図書館やインターネット上での情報収集、生徒や保護者に対するアンケート調査、外部の有識者や企業へのインタビューなど、さまざまな方法で集めた情報を元に考察を深めます。



探究学習発表会 1年生・2年生対象

1年生・2年生ともに、3学期の「探究学習発表会」で、その成果をアウトプットします。クラスごとに代表者を選び、行学ホールの大きなステージでプレゼンテーションをします。

生徒が発表した探究テーマの例〔2024年度1年生〕

- 鎌倉の地産地消
- 江の島のゴミ問題について
- ストレスと人々の生活
- キャッシュレス化について
- ボイ捨てゴミについて
- 浅草の景観を守る取り組みについて

R-PROGRAM 1年生対象

社会へ巣立つとき、自分を支えてくれる「3R」の力

10分間の朝学習として、新聞の社説やコラムなどを題材とするテーマ文を自分の言葉でまとめる取り組みが、R-プログラム(コラムリーディング)です。国語力(読む・書く・聞く・話す)を伸ばし、Research(調べる)、Read(読み取る)、Report(表現する)の3つのスキルを身につけます。

探究学習や、大学受験の小論文などで必要になるこれらの力は、年数回の練習では定着しません。1年間、継続して訓練することで自分の意見を伝える力を鍛え、思考力・表現力の向上へとつながっていきます。

調べる
読み取る
表現する

Research

自ら進んで調べる力

問題の発見・調査

Read

主張や要点を読み取る力

論点の理解・考察・整理

Report

意思や結果を正確に伝える力

文章等による表現・人前での発表など

キャリア デザイン

行ける大学よりも行きたい大学へ



高校教頭・進路指導部長
平林 重郎

本校の進路指導は、「行ける大学」よりも「行きたい大学へ」をモットーにしています。生徒が主体的に自分の進路を決めていけるように、保護者や教員ばかりではなく、学外の方の協力も得ながら、生徒たちに考えるヒントを示します。

まず、1年生は、「オープンキャンパス」や「キャンパストークライブ」で大学への意識を高め、2年生は、「社会人になる通過点として大学を捉える」「職種や職業を知る」ことに重点を置きます。外部業者の「進学ライブ」への参加や、学部学科を知るガイダンスを通じて就職、仕事、社会について学び、いよいよ3年生。4月には、大学と専門学校の具体的な説明を聞いたうえで、志望校、進路目標を固めていきます。

高校の役割は、大学に送り出すまでではなく、生徒たちが社会に出ることを見据えて指導することです。ですから本校の教員は、生徒の描いた夢が実現できる道筋を責任を持って一緒に考えます。自分の努力に満足し、生き生きと卒業していく生徒が多いのは嬉しいことです。進路や生き方は、生徒も保護者も一人ひとり考え方が異なります。画一的な指導ではなく、皆さんとしっかり話し合って、「○○のために、この進路を選んだ」と胸を張って言ってもらえるような指導を心がけています。

生徒の描いた夢が

実現できる道筋を、

責任を持って一緒に考えます

1年生対象のプログラム

4月 キャリアガイダンス①

将来の自分を意識しながら高校生活を送れるように、あえて高校進学直後に「社会の概念・社会人とは」をテーマとするガイダンスを実施します。

6月 文理選択・特進進学選択ガイダンス

2年生に進級する際の文系・理系選択は、大学受験の入試科目に関わります。なりたい自分、学びたい学問をじっくり考えて選べるように、この時期にガイダンスを行っています。

11月 キャンパストークライブ

現役大学生との座談会イベントです。大学生活のイメージをより具体的にするとともに、大学選択に必要なことや高校時代にやっておくべきことなどを伺います。

2年生対象のプログラム

7月 マイナビ進学ライブ(外部進路イベント)

ブース形式の企業・大学の説明会イベントに2年生全員が参加します。6月には事前説明会を実施し、効果的な参加方法を伝え、希望進路を具体化するための一助とします。

7月 立正DAY

立正大学による大学紹介イベントです。各学部の特徴の説明や高校生にもわかるように噛み砕いた大学の内容の模擬講義を行います。

10月 学部学科ガイダンス

大学の広報担当者を招き、校内に合同説明会ブースを設けます。学部や学科の具体的な違いを学び、将来の目標と学問とを結びつけ、進路選びのきっかけとします。

3月 卒業生との進学懇談会(特進クラス対象)

志望校合格を果たした卒業生から、学習方法や受験期の心構えなどをディスカッション形式で聞く質問会です。身近な先輩の言葉は心に響き、大学受験に対するモチベーションが高まります。

総合型・推薦型選抜にも強い！

入試対策は生徒一人ひとりに個別対応

多様化する大学入試にあって、近年は総合型選抜(旧AO入試)、推薦型選抜のニーズが高まっています。これらの選抜方法は、大学・学部・学科ごとに入試対策が異なるため、しっかりと研究する必要があります。立正高校では、生徒一人ひとりに対して、志望大学に向けた対策を生徒と一緒に考えていきます。小論文や自己PR書等の添削や模擬面接は随時実施し、生徒が自信を持って入試に臨めるようにサポートしています。

総合型・推薦型選抜での主な大学合格実績[2025年度]

- 上智大学(理工学部)
 - 東京理科大学(創域理工学部)
 - 立教大学(文学部)
 - 芝浦工業大学(システム理工学部・工学部)
 - 成蹊大学(法学部・理工学部)
 - 明治学院大学(経済学部・法学部)
 - 日本大学(経済学部・法学部・国際関係学部・理工学部・生産工学部)
 - 東洋大学(社会福祉デザイン学部・経済学部・経営学部・国際学部・情報連携学部・生命科学部・理工学部)
 - 駒澤大学(法学部・経済学部)
 - 専修大学(経済学部・経営学部・法学部・商学部・文学部・人間科学部)
 - 國學院大學(文学部)
- ほか

卒業生との進学懇談会の様子(2025年3月実施)

3年生対象のプログラム

4月 大学ガイダンス

生徒全員に事前アンケートをとり、関心のある大学を選出します。大学の入試担当者にご来校いただき、特色を説明していただくガイダンスです。

11月 出願指導ガイダンス(一般選抜希望者対象)

一般選抜での受験を予定している生徒を対象に、出願時の併願パターンなどの受験戦略を伝授します。



補習・特別講座

一般講座……既習の学習内容における確認やまとめなどの講義や、頻出問題や入試問題の基礎を演習・解説します。
目的別講座……一人ひとりが目指す目標や、個別の分野に特化した講座を、集中講座として開講します。

夏期講座		
------	--	--

対象		教科	講座内容
1年生	一般講座	英語	総合演習 受講者の習熟度に準じてクラスを分けるので、自分のレベルに合った学習ができます。文法・構文・長文読解など総合的に学ぶ講座です。
		国語	現代文(特進／進学) 問題演習を中心とした講座です。
		数学	古文(特進／進学) 問題演習を中心とした講座です。
2年生 文理共通	一般講座	英語	総合演習 受講者の習熟度に準じてクラスを分けるので、自分のレベルに合った学習ができます。文法・構文・長文読解など総合的に学ぶ講座です。
		数学	数学ⅠA(特進／進学) 2年次、理系クラスを希望する生徒に推奨する講座です。
2年生 文系	一般講座	英語	総合演習 受講者の習熟度に準じてクラスを分けるので、自分のレベルに合った学習ができます。文法・構文・長文読解など総合的に学ぶ講座です。
		国語	現代文(特進／進学) 入試問題演習を中心に、実践力の定着を図ります。
		社会	古文(特進／進学) 助動詞をほぼ理解している生徒を対象に、問題演習を中心に実践力を確立します。
2年生 理系	一般講座	数学	日本史・世界史・地理(特進) 科目ごとに、講義と問題演習を行います。
		数学	数学Ⅱ・数学B(特進／進学) 理系選択者を対象とし、既出事項の総合演習・入試問題を解くことで、実践力を養成します。

英検受検講座

1～3年生対象

「聞く・話す・読む・書く」の4技能の定着度を測るために英検の受検を奨励しています。高校生は、卒業までに2級(特進クラスは準1級)以上の取得を目指します。

夏期講座では1～3年生の希望者、冬期講座では2年生の希望者を対象に受検級別の講座を開講。過去問題を中心に演習・解説を行っています。また、年3回の試験前には「英検対策講座」を開講しており、多くの生徒が受講しています。



対象		教科	講座内容
3年生 文理共通	目的別講座	英語	上位私立英語 GMARCHレベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
		英語	中堅私立英語 日東駒専レベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
		推薦	共通テスト英語 大学入学共通テストの過去問題や想定問題の演習と解説を行います。
3年生 文系	一般講座	推薦	推薦入試対策講座 学校推薦型・総合型選抜で大学受験を目指す生徒を対象に、志望動機書の書き方、面接対策、小論文の書き方の基礎を学びます。
		国語	漢文定石 入試で漢文を必要とする生徒を対象として、頻出事項と基礎知識を再確認します。
		社会	日本史受験・世界史受験・政経受験 科目ごとに、大学入試に向けた講義と問題演習を行います。
3年生 理系	目的別講座	国語	難関私立現代文 GMARCHレベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
		国語	中堅私立現代文 日東駒専レベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
		国語	難関私立古文 GMARCHレベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
3年生 理系	一般講座	社会	中堅私立古文 日東駒専レベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
		数学	共通テスト現代文 大学入学共通テストの現代文の演習・解説を行います。
		社会	共通テスト古文 大学入学共通テストの古文の演習・解説を行います。
3年生 理系	目的別講座	数学	地形図読図 読図方法を学習し、地域の変化や問題点を検証します。グーグルマップや地理院地図など、最新の地図も用いて学習します。
		数学	数学Ⅲ演習 一般入試を受験する理系の生徒を対象に、重要な入試問題の演習・解説を行います。
		理科	数学ⅠⅡAB演習 一般入試を受験する理系非微積の生徒を対象に、重要な入試問題の演習・解説を行います。
3年生 理系	目的別講座	理科	物理演習・化学演習・生物演習 一般入試を受験する理系の生徒を対象に、重要な入試問題の演習と解説を行います。
		数学	数学データ分析講座 特殊性のあるデータ分析の分野を集中的に学習します。
		数学	数学確率講座 読解力や思考力を必要とするこの分野を、良問の演習・解説により深めていきます。

冬期・春期講座		
---------	--	--

対象		教科	講座内容
1年生	一般講座	英語	英語講座【冬期・春期】 既出事項を中心に、英文法のまとめをします。
		国語	古文講座【冬期・春期】 古文の基礎演習を中心とした講座です。
		数学	数学ⅠA講座【冬期・春期】 問題演習を中心に、理解力と応用力を目指す講座です。次年度、理系に進む生徒に推奨しています。
2年生 文理共通	一般講座	英語	特進英語【冬期】 受験英語の演習を中心に学習します。
2年生 文系	一般講座	国語	現代文【冬期】 入試問題演習を中心に、実践力の定着を図ります。
		社会	特進古文・特進漢文【冬期】 問題演習を中心に実践力を確立します。
		社会	特進世界史講座・特進日本史講座【冬期・春期】 科目ごとに、講義と問題演習を行います。夏期講座の継続となります。
2年生 理系	一般講座	数学	数学講座【冬期】 理系選択者を対象とし、既出事項の定着・総合問題・入試問題を演習・解説します。
		理科	物理講座【冬期・春期】 進学・特進クラス別に、復習を中心に問題演習を行います。
		理科	生物講座【冬期】 進学・特進クラス別に、復習を中心に問題演習を行います。
3年生 文理共通	目的別講座	数学	化学講座【春期】 進学・特進クラス別に、復習を中心に問題演習を行います。
		数学	数学講座【春期】 特殊性の高い統計の分野を集中的に学習します。
		英語	英語私大対策講座【冬期】 私立大個別入試を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
3年生 文系	一般講座	英語	共通テスト対策講座【冬期】 共通テストのリーディングとリスニングに特化した演習講座です。
		国語	現代文講座【冬期】 一般入試受験者を対象に、演習・解説により学力の最終的な仕上げを目指します。
		数学	数学Ⅲ演習【冬期】 一般入試受験者を対象に、重要な入試問題の演習と解説を行います。
3年生 理系	目的別講座	数学	数学Ⅱ演習【冬期】 一般入試受験者を対象に、重要な入試問題の演習と解説を行います。
		数学	共通テスト対策数学ⅠⅡ【冬期】 大学入学共通テストの想定問題を中心とした演習と解説を行います。
		数学	共通テスト対策数学AB【冬期】 大学入学共通テストの想定問題を中心とした演習と解説を行います。

その他の入試対策講座		
------------	--	--

通常カリキュラムに組み込まれた選択授業です。必要に応じて選択し受講します。

対象		教科	講座内容
2年生	選択科目	英語	英語リスニング講座 大学入学共通テスト・一般入試のリスニングに対応できる基礎力を身につけます。
		英語	英語ライティング・スピーキング講座 実践的な練習を行い、資格取得や入試に備えます。
3年生	選択科目	社会	社会科学総合講座 プレゼンテーションや討論を通して大学の学びにつながる知識を深めます。面接や小論文にも対応できる力を養います。
		社会	小論文講座 問題提起や客観的な視点について学習し、結論としての自分の意見・考えを明確にまとめる力をつけ、文章表現力を高めます。
		国語	





山梨大学
生命環境学部
地域食物科学科
山下 真衣佳

**バスケ部で学んだ自主性と
人との付き合い方
「立正の魅力は先生」と言い切れます**

女バスの自慢は、部員たちの仲が良く風通しが良いことです。顧問の先生は、私たち自身で練習メニューを作ることを応援してくださり、失敗も温かく受け入れてくれました。部員からも積極的に意見が出て、「自分たちでやっているんだ」という自負がありました。部長として張り切り過ぎて一人歩きしそうな時もありましたが、部員一人ひとりの個性に寄り添うことを意識。一番学んだことは「人との接し方」だと思います。

豊かな自然環境で農学を学ぶため山梨大学に進学しました。先生は常に身近で寄り添ってくれる存在で、受験勉強の内容や計画について具体的なアドバイスをいただきました。普段から気軽にたくさん声を掛けてくれるので相談しやすいんです。「立正の魅力は先生」、そう言い切れます。



青山学院大学
地球社会共生学部
地球社会共生学科
新田 珠実

**先生たちのサポートと
先輩の合格体験記を受験のお守りに
志望校対策に取り組みました**

中学は茶道部、高校では弓道部と日本文化に親しんできた私には、世界の人に日本文化を伝えたいという思いがあります。立正の指定校推薦の中に青山学院大学の地球社会共生学部があることを知り、先生の協力を仰ぎながら面接の練習、小論文対策に取り組みました。心強かったのは、先輩方が残してくれた合格体験記です。特に青山学院大学に進学した先輩は、必要な持ち物から面接のマナー、一人に与えられる発言時間まで詳しく書いてくれていて、入試当日も頼りになりました。

大学では留学生と積極的にコミュニケーションをとるなど、広く深く世界を知ろうと考えています。日本の魅力を伝えられるように、自分を磨き続けていきたいです。



**学力の伸びに手応えを感じて
志望校を国立大学に変更
挑戦の陰には先生が存在がありました**

北海道大学
総合入試理系
化学重点選抜群
後藤 和貴

中高通じて活動した吹奏楽部で、最も印象に残っているのは高2の定期演奏会です。この年に僕は企画・構成係を担当。特に力を入れたのが曲目の演奏順序です。お客様につまらないと思われないように、プログラムが進むにつれ完成度の高い曲を並べていきました。演奏後、OBの先輩から「演奏技術が上がった」と言われた時は嬉しかったですね。

学力が伸びてきたことに手応えを感じて、志望校を国立大学に変えたのは高2の終わり頃。獣医学を学ぶために北海道大学を志望校に決めました。難易度の高さに不安もありましたが、担任の先生が「大丈夫」と背中を押してくれたことを機に、挑戦する勇気が湧きました。生徒の思いを尊重し、応援してくれた先生に感謝しています。



**「先生は必ずしっかり応えてくれる」
安心と信頼を元に
受験を乗り越えました**

一橋大学
法学部
小野澤 拓海

特に印象に残っている授業は「公共」です。毎回、授業の初めに先生が最新ニュースを解説してくれるのですが、これまでの経緯をまとめたり、詳しく深掘りしたり。雑談のようなノリで新しい視点をもらえるのが楽しかったです。裁判の判例に興味があったこともあり、法学部への進学を決めたのは高校1年生のとき。私立大学への進学を考えていましたが、担任の先生が「もったいない」と、学力が伸びていた数学の勉強を続けるよう助言をもらい、国立を目指す決意をしました。複数科目の学習量をキープするのは大変でしたが、最後まで丁寧にサポートをいただいたことが本当にありがたかったです。立正に入学したら、恥ずかしがらず先生にどんどん質問してください。必ずしっかり応えてくれるのが立正の先生方です。



早稲田大学
創造理工学部
総合機械工学科
橋詰 龍一

個性的な先生方との出会いが宝物 大学では専門性の高い研究に とことん打ち込みたいです

立正で良かったな、と思えるポイントははっきりしています。「個性的な先生方との出会い」です。一人ひとり持ち味があって、授業も楽しかった。例えば数学の先生は自作のテキストにこだわっていました。高3では受験に特化した問題集を作り解説してくれるのですが、その熱量が高くて。入学当初、僕は勉強に熱心な方ではありませんでしたが、面白い先生方に囲まれてどんどん自分の目標値を上げていくことができました。進学先の志望動機は、得意な物理の配点を活かせるから、という程度だったのですが、車や飛行機のエンジンに应用する「熱流体力学」を学べることを知り、進学を決めました。先生方の影響で自分も「熱を込めて勉強してみたい」と思ったんです。好きなことにとことん打ち込む大学生活にしたいです。



立教大学
文学部
フランス文学科
伊丹 莉菜

目標通り「高1で英検準1級」を達成 毎日面接対策に付き合ってくれた 先生に感謝しています

もともと英語が好きで、高1の終わりまでに英検準1級を取ろうと目標を立てました。筆記問題は独学で頑張れたのですが、二次試験の面接対策が難しくて。英語の先生に相談すると、模擬試験のようなスタイルで入室から退室までの練習に付き合ってくださいました。質疑応答では私の回答を全てメモし、添削のアドバイスも。すごく力がついたと思います。本番2週間前からは毎日、練習をしていただき、自信を持って試験に臨むことができました。結果、見事合格。その後はTEAPにも挑戦し、2つの資格を活かして立教大学への進学を決めました。大学では塾の英語講師のアルバイトをする予定です。圧倒的な知識と豊かな海外経験を生かし“生きた英語”を教えてくれた先生の姿を目標に、頑張ります。



早稲田大学
教育学部
英語英文学科
小川 暁大

手厚いフォローがある環境で 切磋琢磨できる仲間と共に学び 勉強も部活もやり切りました

高2の時、ロサンゼルスへの海外語学研修旅行に参加しました。初めは緊張しましたが、やっぱり現地の方々とのコミュニケーションは楽しかったですね。「大学で英語を学ぼう」と思うきっかけになりました。

僕の受験対策は、ほぼ立正での勉強のみ。どの教科も質問に行けば先生が親身に教えてくれましたし、英作文の添削や過去問対策など丁寧にしてもらえたからです。クラスには、それぞれの目標に向かって切磋琢磨できる仲間がいて、放課後や夏休みは一緒に自習室に通い詰めました。最後まで高いモチベーションを保てた要因です。部活動は柔道部に所属。礼儀や自主性が身に付き、ここでも全力を傾けることができました。勉強も部活もやりきった！今はそんな感慨でいっぱいです。



上智大学
理工学部
情報理工学科
小田 夏幹

様々なことにチャレンジした学校生活 友人と一緒に勉強した放課後は とおきの思い出です

立正は将来について考える機会の多い学校です。ホームルームや授業中など、折に触れて提供される受験情報によって進路選択の道筋を早くから思い描くことができます。

高校進学時から指定校推薦を意識していたので、全教科の成績を向上させられるように日々の授業に取り組みました。志望校の「理工学部」について調べ、プログラミングの勉強や大学の特別講座に参加するなどの課外活動も行い、部活にも全力を尽くしました。忙しさに挫けそうになることもありましたが、充実した学校生活を送ることができたのは、共に頑張る仲間がいる特進クラスだったからだと思います。勉強を楽しもうとするクラスの雰囲気、そして放課後に残って一緒に勉強したのはいい思い出です。



600台の自転車が停められる駐輪場を整備していますので、高校生には自転車通学が人気！大崎駅からのスクールバスを利用する生徒もいます。



SCHOOL LIFE

忘れられない思い出と忘れたくない思い出を



「机上の学習だけでなく、きちんと実践すること」をモットーに、理系科目では授業で学んだ内容を確認しながら、実験を行います。



文武両道、男女ともに柔道を必須科目にしています。担当教員はもちろん柔道経験者。基礎から安全に学ぶことができます。



芸術科目は音楽・美術・書道から一つを選びます。選択の仕方によっては高3まで履修も可能。じっくりしっかり学べます。



SCHOOL LIFE

忘れられない思い出と忘れたくない思い出を

カレーライスや麺類のほかに、日替わり定食もあり、どれも美味しいです!!
現在は、高2・高3が毎日利用できます。



●リクエスト弁当

食堂で注文すると、あつあつのお弁当ができます。ボリュームたっぷりで大満足。



放課後補習は生徒からの要望をすぐに実現。個別、またはグループなど少人数でも状況に応じて対応しています。

各階のラウンジでの面談や補習も、立正ではよく見る風景。担任だけでなく、教科担当にも気軽に相談することができます。





Facilities

馬込キャンパス・施設紹介



SCHOOL LIFE

忘れられない思い出と忘れたくない思い出を

図書館



中庭テラスに面した閲覧席が並ぶ明るい空間。約50,000冊の蔵書に加え、約50誌の雑誌を定期購読しています。個別ブースやグループ学習スペースもあり、自主学習にも最適な環境です。



美術室



製作に集中できるよう、机の間隔を広くとりました。色彩豊かな教室になることを期待しています。

自習室



個別ブース型の自習室。隣には会議スペースがあり、先生や友だちと相談しながら勉強することもできます。

家庭科調理室



実習の安全性を高めるため、IHクッキングヒーターを導入。別に被服室もあります。

理科実験室(写真は物理室)



科目別に3部屋を設置。実験・観察などの演習にも、講義にも使いやすいレイアウトになっています。

礼法室



15畳の和室は主に茶道部が使用しています。また、保護者のカルチャー教室でも利用しています。

書道室



机は縦長にも使用できるため、丈の長い全紙も使えます。大きな作品用に畳敷きのスペースも設けました。

行学ホール(多目的ホール)



講堂として学校行事や講演会、コンサートなどに利用しています。電動式の収納椅子による約600席のホールです。椅子を収納すると小体育館になります。

グラウンド



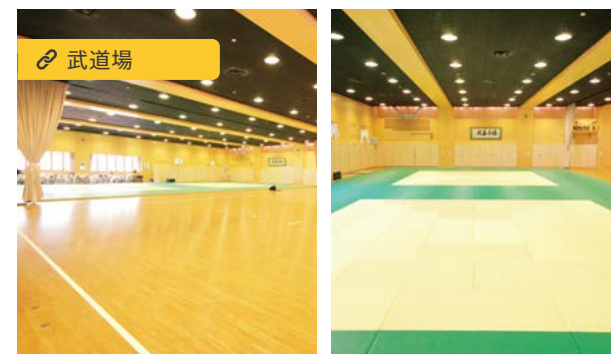
約5,300㎡のグラウンドは、ほぼ全面を人工芝化。陸上用タータンレーン・跳躍競技用の砂場、投球練習用のマウンドなどもあります。

弓道場



最大五人立ができる射場です。関東大会でも実績のある弓道部を支えます。

武道場



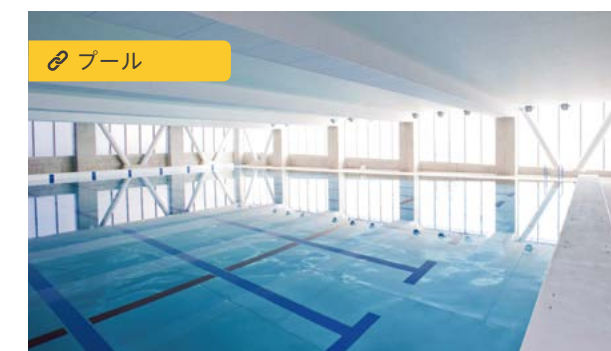
400畳の武道場は柔道場・剣道場として利用。床下には衝撃を和らげるクッション材を入れています。

ランチルーム



清潔で開放的な食堂は体育館のとなりに配置。日替わり定食やカレーライス、麺類、フライドポテトなどのホットスナックを販売しています。

プール



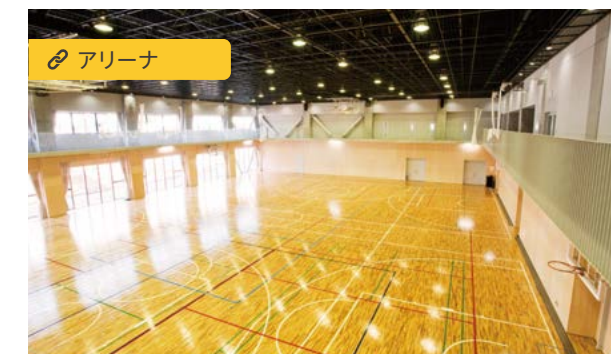
公認競技と同じ規格の室内プールです。減菌方式は先進のMIOX(マイオックス)を導入しています。

屋上コート



ナイター設備を備えたテニスコートが2面、練習用コートが1面あります。

アリーナ



採光性を高めた設計。NBDL3連覇のプロバスケットボールチーム・東京エクスレックスに練習場として提供していました。

School Uniform

軽やかな着心地とシルエットの美しさにこだわった
濃紺のブレザースタイル



男子冬服 女子冬服・リボン 男子夏服 女子夏服 女子スラックス 男子ポロシャツ 女子ポロシャツ



シンプルな長袖(半袖)シャツは透け防止の高い生地をセレクト。ホワイトとブルーの2色を用意しています。



女子の正装はリボンですが、普段はネクタイも選べます。

Club Activities

- 野球部
- 男子バスケットボール部
- 吹奏楽部
- 鉄道研究部
- サッカー部
- 女子バスケットボール部
- 電機部
- 釣り部
- 水泳部
- 男子バレーボール部
- 放送部
- イラスト同好会
- 陸上競技部
- 女子バレーボール部
- 写真部
- 軽音楽同好会
- 体操部
- チアリーディング部
- 美術部
- 合唱同好会
- 剣道部
- 空手道部
- 書道部
- 競技かるた同好会
- 柔道部
- 弓道部
- 茶道部
- 華道部
- 卓球部
- ゴルフ部
- 宗教研究部
- テニス部
- 山岳部



RISSHO CLUB GUIDEBOOK 2026
各クラブのデータはこちらをご覧ください

Global Program

世界を知ると将来の視野が広がります
“使える”英語力も身につくグローバル体験



English Camp 1年生希望者対象

福島県のブリティッシュ・ヒルズで、3泊4日の英語研修を行います。ネイティブスピーカーのスタッフによる少人数の英会話レッスンに参加。スポーツなどのアクティビティもあります。普段は英会話に消極的でも、イングリッシュキャンプでは、その雰囲気もあるせいか、どの生徒も積極的に英語で話しかける様子が見られます。生徒参加型の授業や海外の文化に慣れることで、海外語学研修旅行の事前準備にもなります。



Student's Voice K.L.さん [高校1年]

英会話の力を付けるためには、英語で話す機会を作らなければ!と考える、参加したイングリッシュキャンプ。初めは英単語が浮かばなくて言いたいことが伝えられなかったのですが、2泊3日を過ごすうちに、会話が楽しくなってきました。先生方が、聞き取りやすく話してくれたことが自信につながったのだと思います。今後は、もっと英語力を伸ばして、語学研修にも挑戦したいと思っています。



Student's Voice K.S.さん [高校1年]

両親の勧めで参加したのですが、想像以上に楽しく、貴重な経験になりました。英語の授業以外にも様々な話ができて、数学の問題の解き方を教えていただいたりもしました。環境問題でニュースになるような国や地域の出身の方もいらっしゃったので、世界で起きていることを学ぶこともできました。先生方にサインしてもらった英単語帳は、イングリッシュキャンプのエピソードを一つひとつ思い出せる宝物になりました。

海外語学研修旅行 1年生・2年生希望者対象

1年生・2年生の希望者を対象に、夏期休暇期間中にイギリスまたはアメリカの学校へ短期留学をする海外語学研修旅行を実施しています。英語の授業に参加して語学力を向上させるとともに、自分が今まで学んできた英会話力が、どれだけ通用するかを試みます。研修の18日間は現地の家庭にホームステイ。文化の違いやコミュニケーションの難しさ、そして楽しさを体験し、大きく成長するプログラムです。

*イギリス・プログラムとアメリカ・プログラムを隔年で交互に実施しています。



イギリス・プログラム

イングランド南部の港町・ボーンマスで、語学学校「KING's School」に通います。ボーンマスは留学生が多い街で、立正生が参加する授業にも多国籍の中高生が集まります。滞在中には、近郊の史跡を見学するエクスカースン(遠足)も実施。イギリスの歴史・風土を、胸いっぱい吸い込めるプログラムとなっています。



アメリカ・プログラム

ロサンゼルスで、語学研修&ホームステイまたは寮滞在を体験します。温暖な気候で天候に恵まれた土地だけにマリンスポーツも盛んです。英語の学習だけでなく、自然を満喫できるアクティビティや観光地の見学も多数用意されています。アメリカの文化・自然の雄大さを肌で感じるプログラムです。



School Events

学校行事

- 4 ●入学式
●始業式
●オリエンテーション(新入生)
●実力テスト
●進路ガイダンス(3年)
●健康診断
●スポーツテスト

- 5 ●第1回定期考査
●授業参観

- 6 ●体育祭
●創立記念日

- 7 ●第2回定期考査
●立正 DAY(1年)
●マイナビ進学ライブ(2年)
●終業式
●夏季体育体験実習(ラフティング・サップ)
●海外語学研修旅行(1・2年希望者)
●フォローアップ講習

- 8 ●夏期講習(学年別)
●英検補習
●GTEC(3年希望者)

- 9 ●始業式
●立正祭

- 10 ●お会式参拝
●第3回定期考査
●進路ガイダンス(1年)
●実力テスト

- 11 ●実力テスト
●身延山参拝旅行(1年)
●九州修学旅行(2年)
●立正大学付属校入試(3年)
●学部・学科ガイダンス(2年)
●キャンバースークライブ(1年)
●ミュージカル鑑賞教室(2年・音楽選択者)

- 12 ●第4回定期考査
●GTEC(1・2年)
●共通テストプレテスト(3年)
●English Camp(1年希望者)
●大学入試補習(3年)
●終業式
●フォローアップ講習
●健歩大会(1・2年)

- 1 ●始業式
●大学入試補習(3年)
●実力テスト(1・2年)

- 2 ●探究学習発表会(1・2年)
●卒業生とお別れ式

- 3 ●第5回定期考査
●卒業式
●体育集中講座(1年希望者)
●勉強合宿(2年)
●卒業生と在校生の進学懇談会
●修了式

体育祭(6月)



中学と高校は別々に行います。生徒それぞれの得意分野で競技に参加し、総合優勝を目指します。

九州修学旅行(2年/11月)



3泊4日で九州固有の文化や歴史に触れ、平和について考えます。
また、集団生活を通じ、社会性を身につけます。

体育集中講座(1年希望者/3月)



高校1年生の希望者が参加します。
スキー・スノーボードから選択します。

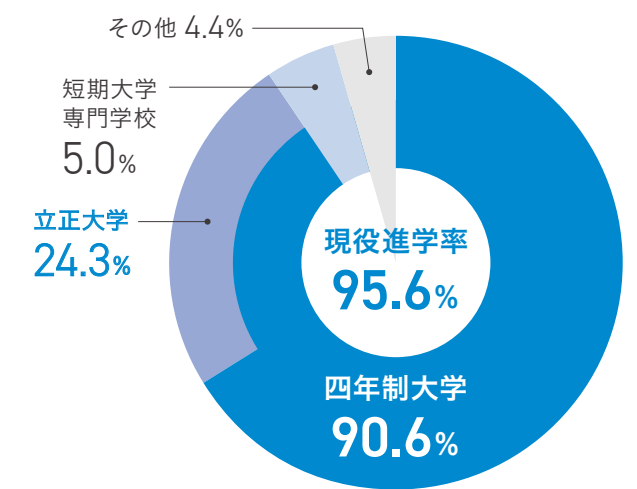
立正祭(9月)



生徒主体で盛り上がる2日間の文化祭です。
各種の研究発表はもちろん、さまざまなイベントが行われます。

進路状況データ

2025年3月卒業生の進路内訳



近年の主な大学合格実績

◎国公立大学・大学校

	2023	2024	2025
一橋大学			1名
東京科学大学	1名		
北海道大学		1名	1名
電気通信大学	1名		
東京海洋大学			1名
横浜国立大学		1名	1名
筑波大学			1名
山梨大学			1名
帯広畜産大学	1名		
新潟大学			1名
山口大学			1名
横浜市立大学			1名
熊本県立大学	1名		

◎私立大学

	2023	2024	2025
早稲田大学	2名	5名	5名
慶應義塾大学	1名	1名	
上智大学	2名	1名	6名
東京理科大学	5名	4名	3名
学習院大学	6名	3名	
明治大学	1名	12名	15名
青山学院大学	2名		6名

	2023	2024	2025
立教大学	7名	10名	18名
中央大学	4名	5名	6名
法政大学	6名	7名	8名
成蹊大学	8名	5名	4名
成城大学	3名	1名	
明治学院大学	11名	10名	16名
武蔵大学		6名	1名
獨協大学			1名
國學院大學	5名	6名	7名
日本大学	21名	20名	27名
東洋大学	12名	31名	23名
駒澤大学	5名	7名	6名
専修大学	34名	15名	22名
桜美林大学	6名	1名	3名
神奈川大学	30名	32名	21名
関東学院大学	17名	16名	16名
北里大学	2名	3名	8名
工学院大学			2名
国士舘大学	5名	3名	3名
芝浦工業大学	7名	2名	12名
順天堂大学	8名	1名	1名
玉川大学	4名	5名	7名
帝京大学	1名	5名	12名

	2023	2024	2025
東海大学	10名	9名	8名
東京電機大学	4名	3名	7名
東京都市大学	14名	10名	10名
東京農業大学	4名	4名	5名
二松学舎大学	7名	2名	3名
日本女子大学		1名	
日本赤十字看護大学	1名		1名
日本体育大学	1名	1名	3名
武蔵野大学	8名	8名	15名
同志社大学		1名	
関西大学			2名
関西学院大学	2名		
立命館大学			1名
立命館アジア太平洋大学	2名		
立正大学(内部進学)	64名	86名	93名
立正大学(その他)	13名	5名	22名
■海外の大学	5名		2名
■その他の大学	157名	80名	115名
■短期大学	2名	3名	5名
■専門職大学	3名	1名	3名
■専門学校	27名	17名	18名

立正大学への推薦制度

立正大学の付属校である本校には、全学部全学科を対象とした指定校推薦枠が確保されています。

原則として進学クラスの生徒を対象に、希望者の在学中の成績、生活態度を考慮したうえで推薦を認定しています。

試験では、学部・学科ごとに面接や小論文が課せられますが、立正大学推薦入試対策の指導を行っているため、希望者のほぼ全員が合格しています。

立正大学付属校入試 合格学部（2025年度）			
心理学部	10名	仏教学部	6名
法学部	16名	データサイエンス学部	2名
経営学部	20名	地球環境科学部	1名
経済学部	19名	社会福祉学部	1名
文学部	18名	合計 93名	

Q & A

受験生・保護者の皆さまから寄せられる
代表的なご質問にお答えします



Q uestion クラスの人数は何人ですか？

35名程度です。

Q uestion 高校入学者と中学校からの
内部進学者は同じクラスになりますか？

高校1年次では別々のホームルームクラスになります。高校2年次以降は特進、進学クラスともに文理に分かれるので高校入学者と内部進学者は混ざります。

Q uestion 特別進学クラスでは
部活動に参加できますか？

特に制限はないので参加できますが、7時間目まで授業があることが多いので、活動時間が1時間程度短くなる日があります。
加入率は80%以上です。

Q uestion コースの変更は可能ですか？

進学クラスから特別進学クラスへ変更する場合には学力基準がありますが、進級時にコース変更は可能です。生徒や保護者と十分に面談を重ねた上で変更を行います。

Q uestion コースによって授業料は異なりますか？

特別進学クラスも進学クラスも授業料は変わりません。ただし、特別進学クラスのみ使う教材や外部模試があるときは費用が別途かかります。

Q uestion 学習塾等に通う生徒は多いですか？

学校全体の人数は把握していませんが、学習塾に通っている生徒はいます。しかし、本校は授業の他に補習があるので学校の勉強で十分と考えています。

Q uestion PTA活動はどのように行われていますか？

本校には「師親会」というPTAがあります。これは教師と保護者が連携し、生徒たちがより良い学校生活を送れるように協力し合おうという思いが込められています。主な活動は、総会や立正祭でのバザーの出店、新聞の発行などです。また、師親会に向けたカルチャー教室(水彩画／茶道／パソコンなど7種類)も実施しています。お気軽にご参加ください。

Q uestion 食堂はありますか？

はい、あります。カレーライスや種類の他に、日替わり定食もあります。現在は、高2・高3が毎日利用できます(希望者には食堂で注文弁当の販売も行っています)。

Q uestion 校内で携帯電話を使うことはできますか？

携帯電話の所持は可能ですが、校内にいるときは電源を切り、使用不可としています。携帯電話許可書の申請が年度ごとに必要です。

Q uestion 頭髪や身だしなみについての
決まりはありますか？

頭髪の加工や化粧は認めていません。また、本校では社会に出たときに信用、信頼されることが大切だと考えています。身だしなみについても信頼される大事なものと捉えているので、月に1回程度、頭髪服装検査を行い、指導しています。

Q uestion 女子の制服でスラックスは
認められていますか？

認めています。制服のオプションとして購入することができます。

Q uestion スクールバッグは指定のものですか？

リュックサックタイプの学校指定のものがありません。ただし、各部で学校に認められた鞆でも部活動のある日には登校することができます。

Q uestion 仏教徒(日蓮宗)ではないのですが、
大丈夫ですか？

本校の建学の精神は日蓮宗の教えによるものですが、仏教の教えを押し付けることは一切ありません。

Q uestion 緊急時の連絡体制について教えてください

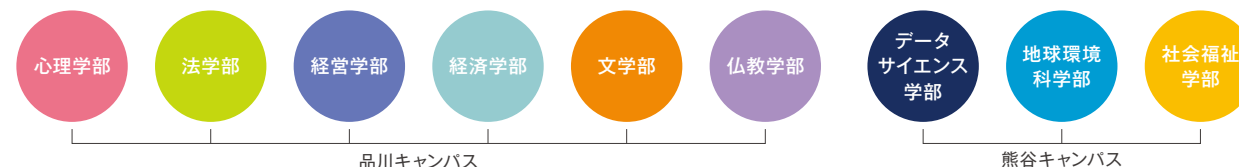
災害や事件などが発生した場合は、「学校ホームページ」と「一斉メール配信システム」を使って速やかにご連絡いたします。また、「ウェブでスクールプラス」というインターネットサービスを通じて、日々の配布物のご連絡をさせていただいたり、生徒の様子の相談を受け付けたりしています。



立正大学
「モラリスト×エキスパート」を育む。

9学部16学科7研究科1万人が学ぶ総合大学

〔品川キャンパス〕JR「大崎駅」「五反田駅」から徒歩5分／東急池上線「大崎広小路駅」から徒歩1分
〔大崎キャンパス〕JR「熊谷駅」よりバス10分／東武東上線「森林公園駅」よりバス12分





得意分野を伸ばし、
これからの時代を生き抜く
人間力を養います

学校長 大場 一人

1957年、東京都生まれ。立正中学校・立正高等学校・桜美林大学出身。大学卒業後、1979年4月に英語教師として立正に入職。2015年4月より学校長に就任。趣味は旅行と水泳。生徒とともに学び、一緒に成長し続けることが目標。好きな言葉は「努力」。

現代社会は、AI時代の到来と言われています。このような時代にあって、求められる力とは高いコミュニケーション能力と豊かな人間性ではないでしょうか。学力はもとより大切ですが、ただ暗記するだけではなく、培った知識を自分の中で統合し意思を持って伝えていく力、しっかりと自分の意見が表現でき、周囲から認められる人格と論理性が必要です。

もう一つ、これからの時代を生き抜くために必要な力は「自信」です。多様な文化・人々と協働する過程で、自分を見失わずに堂々と世界と渡りあうために、中高時代に得意分野を伸ばしていくことを期待しています。一人の生徒を担当をはじめとする教員、卒業生、保護者など、大勢の「立正ファミリー」が見守っているからこそ、豊かな人間性の土台となる、健康な体と心を養うことができるのです。ぜひ一度、立正に足をお運びいただき、立正ならではの温かな雰囲気を感じ、恵まれた設備・環境をご覧ください。

建学の精神 | FOUNDATION POLICY

行学二道

「行学二道」とは、修行と修学の二つの道を指します。学校や社会で学んだ知識や経験(学)を、行動で示すこと(行)のできる生徒を育てることが、立正の建学の精神です。本校の源流にある日蓮宗の開祖・日蓮聖人は「行動」を重んじました。世の過ちを憂い思索することばかりでなく、正しい行いを自ら進んで体現する。その姿は、多くの人々に勇気と感動を与えました。「学びを行動で示す行学二道」。本校の生徒たちにも、このような積極性と改革の勇気を育んでもらいたいと願っています。



沿革 | HISTORY

- 1872年 ◎文部省の新学制にならい、現港区高輪承教寺に「日蓮宗宗教院」を設立。
- 1904年 ◎現品川区大崎に新校舎落成し、専門学校令による「日蓮宗大学林中等科」(5年制)を開設。
- 1907年 ◎「日蓮宗大学中等科」(5年制)に改称。
- 1920年 ◎「日蓮宗大学中等部」に改称。
- 1924年 ◎大学令による立正大学設立。「立正大学中等部」と改称。
- 1925年 ◎「立正中学」と改称し、はじめて一般子弟の教育機関として開放する。
- 1938年 ◎「立正中学校」と改称。

道徳教育 | MORAL EDUCATION

立正精神に基づく心の教育

高校時代における成長、その先にある充実した生き方を追求できる人になるために、本校では日蓮聖人の生涯や思想を学ぶ道徳教育を行っています。宗教の授業(高1)や仏教行事での講話、ディスカッションなどを通じて自分をしっかり見つめ、考えを深めることで、生徒それぞれの中に「心の軸」が育まれていきます。また、学校生活における生徒・教員との関わりから、感謝と思いやりの心が養われていきます。

- 1947年 ◎学校教育法の実施により、新制「立正中学校」に改編。
- 1948年 ◎新制「立正高等学校」に改編。
- 1994年 ◎中学校において男女共学を実施。
- 1997年 ◎高等学校において男女共学を実施。
- 2004年 ◎創立100周年。
- 2013年 ◎大田区西馬込に「新キャンパス馬込」を開設。
- 2024年 ◎創立120周年。

DATA 高校入試結果 [2025年度]

	推薦入試	一般入試(第1回)	一般入試(第2回)
募集定員	100名	70名	30名
応募者	100名	117名	102名
受験者	100名	116名	69名
合格者	100名	99名	59名
補欠合格者	0名	0名	0名
実質倍率	1.0倍	1.2倍	1.2倍
合格最低点	—	149点	147点

DATA 高校一般入試得点状況 [2025年度]

一般(第1回)	英語	国語	数学	社会	理科
合格者平均点	71.5点	64.1点	74.3点	55.5点	73.1点
合格者最低点	23点	36点	50点	31点	43点

DATA 生徒数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
男子	138名	130名	105名	178名	204名	258名
女子	51名	51名	49名	111名	99名	116名
合計	189名	181名	154名	289名	303名	374名

男子生徒	女子生徒	全校生徒
1,013名	477名	1,490名

DATA 通学地域別生徒数(高校生のみ)

東京都 703名 通学地域 BEST 3 1 大田区 349名 2 品川区 145名 3 世田谷区 47名 足立区 ▶ 4名 荒川区 ▶ 1名 板橋区 ▶ 2名 江戸川区 ▶ 15名 大田区 ▶ 349名 葛飾区 ▶ 6名 北区 ▶ 2名 江東区 ▶ 10名 品川区 ▶ 145名 渋谷区 ▶ 7名 新宿区 ▶ 3名 杉並区 ▶ 3名 墨田区 ▶ 22名 世田谷区 ▶ 47名 台東区 ▶ 6名 中央区 ▶ 9名 練馬区 ▶ 1名 文京区 ▶ 2名 港区 ▶ 32名 目黒区 ▶ 28名 八王子市 ▶ 1名 東村山市 ▶ 1名 町田市 ▶ 7名	神奈川県 246名 通学地域 BEST 3 川崎市・川崎区 45名 川崎市・幸区 38名 横浜市・鶴見区 33名 【横浜市】 青葉区 ▶ 9名 旭区 ▶ 1名 磯子区 ▶ 1名 神奈川区 ▶ 1名 金沢区 ▶ 2名 港南区 ▶ 5名 港北区 ▶ 21名 栄区 ▶ 1名 瀬谷区 ▶ 1名 都筑区 ▶ 5名 鶴見区 ▶ 33名 中区 ▶ 3名 西区 ▶ 4名 保土ヶ谷区 ▶ 3名 緑区 ▶ 3名 【川崎市】 川崎区 ▶ 45名 幸区 ▶ 38名 高津区 ▶ 18名 多摩区 ▶ 2名 中原区 ▶ 29名 宮前区 ▶ 18名 海老名市 ▶ 1名 藤沢市 ▶ 1名 大和市 ▶ 1名	千葉県 15名 市川市 ▶ 5名 印西市 ▶ 1名 浦安市 ▶ 1名 柏市 ▶ 1名 木更津市 ▶ 1名 白井市 ▶ 1名 流山市 ▶ 1名 船橋市 ▶ 2名 松戸市 ▶ 1名 八千代市 ▶ 1名 埼玉県 2名 川口市 ▶ 2名
--	---	--

DATA 入学時および入学後の諸経費

■入学初年度学納金等 [2025年度]

入学金(入学手続き時)		250,000円
予納金(入学手続き時)	男子	236,560円
	女子	237,220円
授業料(2期分納)		★507,000円
施設費(入学後)		195,000円
師親会費(入学後)	入会金	10,000円
	年会費	13,500円
生徒会費(入学後)	入会金	5,000円
	年会費	12,000円

★就学支援金により減額されます。

- *入学手続き時の納入金のうち、入学金は返金いたしません。
- *予納金は、教材費・通学靴等の費用に使われます。
- *入試成績・学業成績が、極めて優秀な生徒に対して特待生制度があります。
- *師親会とは、PTAのことです。
- *学年により、修学旅行の積立金があります。
- *寄付金は任意(1口10万円1口以上)です。学債はありません。
- *施設費は2・3年次も同じ金額です。
- *学納金等は、変更する場合もあります。

奨学金制度について

学業成績、人物ともに優秀でかつ健康な生徒に対して、入学金、授業料、施設費などを免除する特待生制度を設けています。また入学後、勉学の意欲がありながら、経済的困窮のために通学・進学が困難と学校長が認めた者には、授業料を免除する制度を用意しています。

▷特待生制度

対象者	特待生制度
入試成績優秀者	入学金・施設費(原則3年間)を免除
入試成績が上に次ぐ者	入学金を免除
高校3年次において成績優秀であり、かつ立正大学に進学する者	入学金(大学)を免除
在学生で成績優秀者	次年度の施設費を1年間免除
体育または文化的活動の成績による者	次年度の施設費を1年間免除
勉学意欲がありながら、経済的困窮のため通学困難と校長が認めた者	次年度の施設費を1年間免除

▷同心育英基金

日本の社会構造の急激な変化により、教育を受ける側にも経済的な困難を招くケースが増加しています。本校では、在学している生徒・父母の自助努力の手助けの一環として、教育資金援助活動を行っています。